

科目名 「 臨床医学概論 」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	牧山康秀
科目ナンバリング	B-2-③-I-02	
単位数		
学修目標 (GIO)	の場でよく遭遇する症候の基本的知識を学修し、それに関連する主要な疾患を理解する。	
担当教員	牧山康秀, 丹羽秀夫	
教科書	症状の起こるメカニズム: 橋本信也著 医学書院	
参考図書		
評価方法 (E V)	定期試験のみ行う。成績は試験に加え、出席状況および学修態度を参考とし総合的に評価する。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	患者の訴え, すなわち, 症状がどうして起こっているのかを常に考えられるようになること。 質問等は 科目責任者 makiyama.yasuhide@nihon-u.ac.jp まで。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/6	ショック	<p>【授業の一般目標】 ショックとは何か, その原因、緊急時の対応を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。1. ショックの定義を説明できる。2. ショックの種類を説明できる。3. 緊急の対応を説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 予習時間: 教科書を読んでおく。30分。復習時間: 30分。【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	牧山・丹羽

<p>第2回 4/13</p>	<p>発熱・倦怠感・ 肥満・やせ</p>	<p>【授業の一般目標】 体温調節のしくみ・発熱患者を見たときの対処など、また倦怠感・疲労はどのような侵襲が生体に加わっているのかを説明できる。体重の増減のシステムについても説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 1. 発熱の仕組みと対応について説明できる。 2. 倦怠感の仕組みと対応について説明できる。 3. 倦怠感の仕組みと対応について説明できる。 4. るいそうの仕組みと対応について説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第3回 4/20</p>	<p>頭痛・めまい・ 難聴・しびれ・ 視力障害 (1)</p>	<p>【授業の一般目標】 頭痛・めまいなどの脳疾患および耳鼻科領域疾患を説明できる、生命に危険を及ぼす頭痛、めまいを説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 頭痛、めまい、難聴、しびれ、視力障害の仕組みとその対応について説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第4回 4/27</p>	<p>意識障害・運動 麻痺・けいれん</p>	<p>【授業の一般目標】 意識障害・運動麻痺・けいれんなどの脳神経疾患の主要症候を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 意識障害、運動麻痺、けいれんの仕組みを説明できる。その緊急の対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>

<p>第5回 5/11</p>	<p>胸痛・不整脈</p>	<p>【授業の一般目標】 胸痛や不整脈を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 胸痛、不整脈の仕組みが説明できる。その緊急の対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第6回 5/18</p>	<p>咳・痰・呼吸困難</p>	<p>【授業の一般目標】 咳・痰・呼吸困難を説明できる。呼吸器疾患を中心に対処法も説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 咳、痰、呼吸困難の仕組みが説明できる。その緊急の対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第7回 5/25</p>	<p>黄疸・腹水</p>	<p>【授業の一般目標】 黄疸・腹水を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 黄疸、腹水をきたす肝臓疾患を説明できる。その対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第8回 6/1</p>	<p>頭痛・めまい・難聴・しびれ・視力障害 (2)</p>	<p>【授業の一般目標】 聴覚器について構造と機能、また難聴の定義、対処法について学修する。しびれについても病態生理を学修し、対処法について理解する。眼科疾患である視力障害について学修し、理解する。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 頭痛、めまい、難聴、しびれ、視力障害の仕組みとその対応について説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>

<p>第9回 6/8</p>	<p>排尿異常・尿所見異常・尿量異常・性行為感染症</p>	<p>【授業の一般目標】 尿の性状・排尿を説明できる。関連のある泌尿器科疾患を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 排尿異常、尿所見異常、尿量異常、性行為感染症について説明できる。その対処法について説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第10回 6/15</p>	<p>甲状腺腫・関節症状</p>	<p>【授業の一般目標】 甲状腺腫を説明できる。 関節痛が起こるしくみを説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 甲状腺腫、関節症状の起こる仕組みを説明できる。その対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第11回 6/22</p>	<p>食欲不振・浮腫・リンパ節腫脹</p>	<p>【授業の一般目標】 食欲のメカニズムを説明できる。浮腫・リンパ節腫脹を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 食欲不振、浮腫、リンパ節腫脹の仕組みとその対処法を説明できる。 【準備学修項目】 教科書を読んでおく。30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第12回 6/29</p>	<p>高血糖・貧血・出血傾向</p>	<p>【授業の一般目標】 血糖の調節、貧血を説明できる。止血を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 血糖値の異常を説明できる。その対処法を説明できる。貧血を説明できる。その対処法を説明できる。止血の異常を説明できる。その対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>

<p>第13回 7/6</p>	<p>痛みとはなにか</p>	<p>【授業の一般目標】 痛みとは何か、その対処法について説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 痛みの定義、種類を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第14回 7/13</p>	<p>悪心・嘔吐・吐血 下血 下痢・腹痛・腹部腫瘍</p>	<p>【授業の一般目標】 悪心・嘔吐の上部消化器症状を説明できる。吐血について病態生理を説明できる。 腹痛のしくみを説明できる。下痢、腹部腫瘍などをきたす腹部疾患を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 悪心、嘔吐、吐血、下血、下痢、腹痛、腹部腫瘍を説明し、その対処法を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>
<p>第15回 7/20</p>	<p>痛みの治療</p>	<p>【授業の一般目標】 痛みの治療の考え方、実際に説明できる 【行動目標 (SB0s)】臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 痛みの種類、対処法を説明できる 【準備学修項目】 予習時間：教科書を読んでおく。30分。復習時間：30分。第13回講義を復習。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>牧山・丹羽</p>